

広島県東広島市：ムーンショット型次世代環境都市実現計画



事業計画の特徴

- ・ 市の避難所である小中学校の体育館に太陽光発電設備、蓄電池設備、空調設備やLED照明を導入し、将来世代に脱炭素化の重要性を肌で感じてもらい、**教育の過程を通して脱炭素化に向けた意識を醸成**する。
- ・ 太陽光発電設備及び蓄電池を導入する**道の駅**は市内外を問わず多くの来場者があり、特に**次代を担うファミリー層**に対する脱炭素化啓発の拠点として機能することが期待でき、**意識の醸成**が図られる。
- ・ 各事業をより加速度的に実行していくための**事業資金相談支援や周知広告を、商工会議所、地域新電力とその出資者である地元金融機関及びエネルギー事業者等と連携**して実施。

事業計画の概要（民間）		再エネ：4,950kW
取組（個人）	規模	
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 650件 ・ 3,250kW 	
取組（事業者）	規模	
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 85件 ・ 1,700kW 	
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 85件 ・ 1,360kWh 	
高効率空調設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 45件 	
高効率照明機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 85件 	
事業計画の概要（公共）		再エネ：743kW
取組	規模	
小中学校等への太陽光発電設備の導入（ESCO）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 22件 ・ 743kW 	
小中学校等への蓄電池の導入（ESCO）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 22件 ・ 705kWh 	
小中学校等への高効率空調設備の導入（ESCO）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 21件 	
小中学校等への高効率照明機器の導入（ESCO）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10件 	

事業計画の効果・費用				
再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
5,693kW	90,772 t-CO2	28億円	7.1億円	令和5年度 ～ 令和9年度

